



入学式～晴れやかに出発～

4月7日（土）前日の雨で桜の花もほとんど散り、枝先に少し残った桜の花がなぎさっ子の入学をお祝いしているようでした。

式が始まるまで、6年生が本を読んでくれたり、トイレに連れて行ってくれたり、ひとり一人に付き添ってくれて安心です。手をつないで体育館に入場する際は、すっきり打ち解けて緊張はほぐれています。



新入生は、なぎさ公園小学校第16期生。元気いっぱいななぎさっ子の仲間入りをしました。お祝いの言葉の中で、ピオトープに住むメダカの兄弟たちから聞いた「なぎさっ子の合言葉」を校長先生から教えてもらいました。合言葉は、学校の4つ教育目標にあわせたものです。



かしこく～話をよく聞いてしっかり学ぶ子
ゆたかに～よい行いを進んでする心豊かな子
たくましく～心も体も鍛えて元気にすごす子
世界はともだち～周りの人はもちろん、世界中の人と仲良くする子



入学式では、舞台中央に立ち、名前を呼ばれたら大きな声で返事をします。緊張したと思いますが、立派な態度で式に臨みました。たとえ、1年生であっても、堂々と人前で自分を表現することができるようにとの願いがこめられています。

芝桜

サクラに似た形の淡桃、赤、薄紫、白色の花を咲かせる。葉は1センチ程度と小さく披針形で硬い。よく枝分かれし地面を覆い尽くすように密生する。また寒暑や乾燥に強く常緑のため芝生代わりに植えられていることもある。正門近くでなぎさっ子を出迎えてくれます。

4月の生活目標

- あいさつをしよう
- 生活のリズムをととのえよう

集団下校指導

4/9(月)早速、1年生は、下校グループで集団下校指導を体験しました。1年生から6年生まで15グループに分かれ、助け合いながら通学します。

たとえば、JR上り（横川駅方面）は、Apple(りんご)、海老山方面（徒歩）は、Melon というように、なぎさらしく英語のグループ名です。昨年も、強い風のためJRが



五日市駅で止まってしまい、不安になった低学年の子を「大丈夫、心配しなくていいよ。」励ます6年生がいたとのこと。頼りになる高学年に成長しています。また、低学年の子も、注意をしてもらったら、すぐに聞いてくれるとのこと。互いに、学び合うなぎさっ子たちです。

この日も、笑顔で並んで下校の練習をしていました。五日市駅では、保護者の方も、待っていただきましたが、学校からのお願いをご理解いただいて、ご協力くださってうれしく思いました。ありがとうございました。これからも、子どもたちの応援をよろしく願います。



▲桜は、散ってしまいましたが、先生方手づくりの掲示がうれしさを表しています。